

第1回宇宙安全保障部会 議事要旨

1. 日時：平成27年3月5日（木） 10：00－11：20

2. 場所：内閣府宇宙戦略室大会議室

3. 出席者

(1) 委員

中須賀部会長、青木委員、白坂委員、仁藤委員、山川委員

(2) 政府側

小宮宇宙戦略室長、中村宇宙戦略室審議官、頓宮宇宙戦略室参事官、内丸宇宙戦略室参事官、森宇宙戦略室参事官、末富宇宙戦略室参事官、守山宇宙戦略室参事官

4. 議事要旨

冒頭、小宮室長挨拶、委員紹介の後、中須賀部会長より、部会長代理として片岡委員が指名された。

(1) 新たな宇宙基本計画の決定について（報告）

資料2-1から資料2-4に基づき事務局から説明を行った。これを踏まえ、委員から以下のような意見等があった。

○宇宙基本計画に掲げられている宇宙空間利用の安定的確保については、デブリ対策だけでなく、衛星の軌道位置や周波数の確保も重要であるが、これについては、安全保障というより、宇宙利用全般にかかわる重要な話である。

○宇宙安全保障部会が扱う事項は多いので、特にこの1、2年で今後注力すべきような海洋状況把握（MDA）や宇宙状況把握（SSA）の体制、計画作り等について、メリハリをつけて検討すべき。

(2) 平成26年度補正及び平成27年度の宇宙関係予算案について（報告）

資料3に基づき事務局から説明を行った。

(3) 宇宙基本計画工程表の改訂の進め方について（報告）

資料4及び資料5に基づき事務局から説明を行った。これを踏まえ、委員から以下のような質問等があった。（以下、○質問、●事務局の回答）

○各工程表と関連施策について、安全保障に関する具体的な予算施策が埋まっていないものがあるが、これは工程表の担当府省が提示するのか、宇宙安全保障部会が提示していくのか。

●両方ありうると考えている。

以上